

長野県王滝村・木曽町へTEC-FORCE派遣
～御嶽山噴火～

TEC-FORCE Technical Emergency
Control **FORCE**



噴火直後の御嶽山の様子（防災ヘリ まんなか号より平成26年9月27日撮影）



平成26年10月

国土交通省 中部地方整備局

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)による支援活動の概要

9月27日 11:52 御嶽山噴火(平成19年3月以来)
12:36 噴火警報(火口周辺)
噴火警戒レベルを1(平常時)から3(入山規制)に引き上げ



9/27

12:36 警戒体制(中部地方整備局)
12:45 非常体制(")
被災状況調査班(防災ヘリコプター)
リエゾン(情報連絡員)を長野県、岐阜県、高山市、下呂市、王滝村、木曽町へ派遣
応急対策班(照明車、路面清掃車の派遣)
情報通信班(衛星通信車の派遣)

9/28

土砂災害防止法に基づく緊急調査
被災状況調査班(地上からの降灰調査)
御嶽山噴火非常災害現地対策本部設置

～被害の状況(平成26年10月23日現在)～

・死者57名
・行方不明者6名
・負傷者69名(長野県59名、岐阜県10名)
(10月23日15時00分時点 総務省消防庁HPより)

9/30

被災状況調査班(UAV調査)
応急対策班(散水車の派遣)
被災状況調査班(カメラ・ワイヤーセンサー設置着手)

10/2

応急対策班(コンクリートブロック積砂防堰堤着手)

10/3

土石流シミュレーション結果公表

10/7

台風18号通過後の溪流調査実施

10/11

政府調査団現地調査
(団長:山谷防災担当大臣)

10/15

台風19号通過後の溪流調査実施

10/17

御嶽山噴火非常災害現地対策本部廃止

10/30

コンクリートブロック積砂防堰堤 完成



TEC-FORCE活動終了
172名(延べ339人日)



御嶽山噴火非常災害現地対策本部(長野県庁)



王滝村で活動するリエゾン(村長から情報収集)

TEC-FORCEの活動位置図

噴火直後より救助活動支援や町道の降灰除去など被災自治体支援を実施。降灰状況調査の他、監視体制強化のため、ワイヤーセンサー、監視カメラを設置し、二次災害防止のためコンクリートブロック積砂防堰堤を設置。



照明車により救助活動を支援
(濁河温泉登山口)



路面清掃車による降灰除去作業



救助ヘリコプター離発着場において
防じんのため散水を実施



ワイヤーセンサー設置(湯川)



KU-SAT II 設置により現地映像を
配信(写真は王滝村役場)



UAV(無人航空機)による
降灰状況調査

土石流シミュレーション結果の公表、濁水の監視

山頂付近に火山灰が厚く堆積した湯川、白川、濁沢川において、降灰の影響を考慮した土石流に関するシミュレーションを実施し、結果を長野県、木曽町、王滝村に報告。また、火山灰による濁水監視のため、関係機関と連携し、目視確認及び水質検査を継続して実施。



土石流シミュレーション結果



監視体制の構築、ブロック積砂防堰堤の設置

監視カメラ、ワイヤーセンサーによる土石流監視体制を構築。二次災害防止対策として、砂防堰堤が設置されていない鹿ノ瀬川へ応急的な砂防堰堤を新設。(10月2日着手10月30日完了)



監視カメラ設置



ブロック積砂防堰堤設置



国土交通省

国土交通省 中部地方整備局 企画部 防災課

〒460-8514

名古屋市中区三の丸2-5-1

名古屋合同庁舎2号館 Tel:052-953-8357

URL:<http://www.cbr.mlit.go.jp>

平成26年10月30日作成